

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	酒田市・鶴岡郡選挙区	候補者氏名	佐藤 藤彌
連絡場所		電話番号 ( )	—

ふるさと創生に  
想い熱く！

**TOUYA 108**

やっぱり  
酒田は港町  
対岸貿易の推進

どうしでも企業誘致と  
元気な地場産業

守りたい  
日本の食料基地  
やまびこプランで  
村おこし

充実した教育  
福祉政策の推進

行ってみたい観光地  
高速交通網拡充と  
新幹線乗り入れ

<http://sato-toya.jp/>

【略歴】

昭和62年5月 酒田市議当選(3期)  
平成11年4月 山形県議当選(現在まで4期)  
平成22年3月 県議会副議長

**佐藤とうや**

自由民主党公認

受付月日	年 月 日	番 号
------	-------	-----

山形県  
選挙管理委員会

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	酒田市・飽海郡 選挙区	候補者氏名	森田 廣
連絡場所		電話番号 ( )	-

自由民主党公認

**森田ひろし**

**風に立つ!!**

**重点施策**

**しごと**

- 地場産業・農林水産業の振興
- 重点港湾、且つリサイクルポート指定
- 「吹浦の岩ガキ」「庄内米」のような農水産物のブランド構築と、国土保全・林業振興のためにも、県内産木材を使った住宅建築の推進

**まち**

- 山形新幹線の酒田延伸、自動車専用道の早期完成等、高速交通網の建設促進
- 縮まる時間的距離を活かす、企業誘致、日本海・鳥海山・最上川・庄内平野を中心とした観光開発と発信

**ひと**

- 子育て世代も年金世代も
- 子供を安心して生み・育む環境の整備と二世代・三世代住宅建設の支援と拡大
- 親・子・孫すべての世代が、触れ合い学べる場の創設と、ふるさと里親制度(仮称)を創り、都会の子供たちへ山村体験を提供

★プロフィール

昭和四十八年 森田 廣 もりたひろし

駒沢大学卒業

衆議院議員加藤紘一秘書就任

内閣官房長官政務秘書官就任

県議会議員初当選

自由民主党山形県連政調会長

県議会予算特別委員長

県議会運営委員長

県議会副議長

平成二十四年 平成二十二年 平成十九年 平成十八年 平成十一年 平成三年 平成二十六年 平成二十三年 平成二十一年 平成二十八年 平成三十三年 平成四十年 平成四十八年

受付月日	年   月   日	番 号
------	-----------	-----

山形県  
選挙管理委員会

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	酒田市・飽海郡選挙区	候補者氏名	金子 毎文明
連絡場所	電話番号 ( ) -		



## 金子としあきプロフィール

昭和30年、遊佐町生まれの遊佐町在住  
○山形県立酒田商業高等学校卒、高校時代は生徒会副会長、応援団長をする。  
○これまで、ゆざ演劇研究会、遊佐町芸術文化協会事務局長、同副会長をはじめ、小学校読み聞かせや遊佐広報音声吹き込みボランティアなども向けパンドサークル、各種司会、消防団など、地域活動に積極的に参加。また、連合山形酒田飽海地域協議会事務局長として、労働相談を受けながら、雇用問題の解決などにかかる。

## 地域の創生をめざし、人と豊かな自然を未来に 金子としあきはやります。

- ① 人口減少社会における地域づくりに取り組みます。
- ② 若者の非正規雇用をなくし、安心して生活できる社会をめざします。
- ③ 安心できる循環型の農林水産業をめざします。
- ④ 再生可能エネルギー導入を促進します。
- ⑤ いのちと暮らしを守る社会をめざします。
- ⑥ 豊かな自然環境を次世代にしっかりとつないでいきます。
- ⑦ 災害に強い県土基盤の整備

## これまでの主な成果

山形県水資源保全条例を制定しました。

防雪柵、道路側溝、月光川環境整備を実現しました。

ドクターへりや病診連携、医師・看護師対策など地域医療の充実を取り組みました。

循環型農業、6次産業推進に森林環境整備にむけた取り組みを取り組みました。

かね  
こ  
金子としあき

受付月日

年 月 日

番号

山形県  
選挙管理委員会

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	酒田市・鶴岡郡 選挙区	候補者氏名	石黒 覚
連絡場所	電話番号 ( ) -		

**石黒さとる●プロフィール**

- 一級建築士
- 一級造園施工管理技師
- インテリアプランナー
- 被災建築物応急危険度判定士
- 1956年6月25日生 [現在58歳]
- 昭和50年3月
- 県立鶴岡工業高等学校建築科卒業
- 昭和54年3月
- 北海道科学大学卒業  
(旧・北海道工業大学建築工学科)
- 昭和55年4月
- 山形県庄内経済連入会
- 平成4年1月
- 石黒党建築環境デザイン研究室設立
- 平成15年4月
- 平田町議会議員当選
- 平成17年11月
- 酒田市議会議員当選[2期]
- 平成23年4月
- 山形県議会議員初当選

今こそ、心の時代を切り拓く

たから地方再生、元気発信  
心の時代、貫く県民日報

**1. 生のもの**

**1. 地域社会の元気創造**

- 酒田港の徹底した機能強化
- 日沿道・新庄酒田道路など高速交通網の早期完成
- 庄内空港の国際化を見据えた設備の強化と安全の確保
- 飛島の元気づくり推進・支援施策の更なる強化

**2. 死のもの**

**2. 21世紀の新産業創造**

- 庄内から産業革命を目指すスパイバーバレー構想の実現
- 最先端産業と環境の調和を目指す庄内における農業の再構築
- 再生可能エネルギーの推進と拠点化
- 既存企業への支援強化による若者の定着化を促進

**3. 生のもの**

**3. 子どもたちの笑顔創造**

- 出会い、結婚、出産、子育てへの切れ目のない支援を実施
- 義務教育における少人数学級の継続と強化
- 高等学校の教育環境の充実と強化。適正な統廃合の推進
- 地域における教育の力で「子どもたちの地域を愛する心」の醸成

**4. 死のもの**

**4. 高齢社会の安心創造**

- 地域医療確立のため、医師、看護師不足対策の一つとして徹底したチーム医療体制の構築
- 保健、医療、福祉の連携強化による健康長寿日本一を目指す体制の強化
- 高齢者の生活支援強化のための新しい公共交通、買い物や宅配支援などの官民一体となった新たなシステムの構築

<http://www.isiguro.net/>

受付月日	年   月   日	番 号	
------	-----------	-----	--

山形県  
選挙管理委員会

石黒さとる  
(58歳)  
民主党公認

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	酒田市・飽海郡	選挙区	候補者氏名	星川 純一
連絡場所	電話番号 ( )			

自由民主党  
ほしかわ じゅんいち  
**星川純**

**酒田の人口が約6万人に**  
国勢調査の統計をもとに二〇四〇には現在の酒田市の人口約十万人が六万人に減少するとの予測があります。その対策として、交通・産業・福祉・教育などの改善強化が必要です。

人口減少の原因である少子高齢化対策として、地元就職の推進と女性が働きやすく安心して子育てができる環境整備が不可欠です。女性従業員の多い職場には託児所の設置を推進していきます。

## 山形新幹線庄内延伸

羽越線経由、上越新幹線で最短で四時間で東京駅に着きます。しかしながら、冬期間の特急『いなほ』の運行状況は運休の連続でした。また強風のために遅れ、予定の新幹線に乗れない状況でした。山形新幹線が酒田まで延伸されれば、そのような問題も解決され乗り換えなしで東京に行けます。国、県への強力な要望をしていきます。

## 酒田港の利活用の推進

酒田港のコンテナによる輸入・輸出や国内向けの運搬量は従来の三倍になろうとしています。現在二基のコンテナクレーンの増設や岸壁の整備も必要不可欠です。

国の重要港湾拠点港にも指定され港内の浚渫が進み、大型船の入港も可能になりました。海上自衛隊酒田基地が元自衛官の私の夢でもあります。今後も酒田港の利活用を推進していきます。

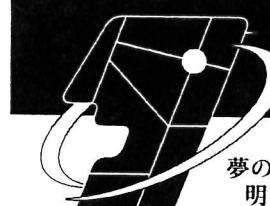
**農林水産業の育成強化**  
地元農林漁協と連携をはかり国のが農業政策の見直しや、飼料米、酒米、大豆への転作補助金の確保に努めます。米作と野菜、花、イチゴ、アスパラ等へのハウス栽培を奨励し後継者育成のための事業を推進します。

受付月日	年 月 日	番号
------	-------	----

山形県  
選挙管理委員会

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	新庄市 選挙区	候補者氏名	山科 朝則
連絡場所	電話番号 ( ) -		



夢のもてる  
明日へ

# ふるさと再生へ さらに前進!

活力にあふれ、安心して暮らせるふるさとづくりのために、  
未来への扉を確実に開くことができるよう、前進します。

**自民党**  
[www.jimin.jp](http://www.jimin.jp)

**山科 朝則**

とものり

山科の経歴

昭和41年 新庄市金沢町に生まれる  
日本大学農獸医学部食品経済学科卒業  
平成23年山形県議会議員選挙当選  
厚生環境常任委員長  
中小企業経営力強化・人材育成対策  
特別委員会副委員長

だれもが安心して働ける場をつくる

**安定した経営ができる農業を**

- 産学官金の連携による地域の活性化
- 既存企業の振興と新たな企業の誘致
- 豊かな自然を活用した観光振興
- 市街地の活性化

**少子高齢化にきめ細かな対策を**

- 多様な産業と連携した6次産業の推進、輸出の促進
- 農業者の所得増大、農業後継者の育成
- 森林整備と林業関係者の育成

**雪に強いまち、高速交通網の整備**

- 農業用水を多目的に使った流雪溝の整備
- 中央自動車道、国道47号高規格道路の早期完成、一般道、歩道、通学路の整備
- 循環型社会の実現と再生可能エネルギーの創出

**未来を拓く人づくりのため  
教育環境の向上を**

- 高度な研究機関の誘致。県立農業大学校の更なる充実と大学・大学院への昇格
- スポーツを通じた青少年の健全育成と伝統文化やまつりを通じた地域づくり

受付月日	年 月 日	番 号
------	-------	-----

山形県  
選挙管理委員会

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	新庄市	選挙区	候補者氏名	坂本貴美雄
連絡場所		電話番号 ( )		—

—— 地方創生元年 ——

## 緑と心が豊かに奏であう地域 みんなが主役 ともにつくろう元気な新庄最上

「4期16年の実績・一生懸命行動してまいりました」

- 調査事業が進んでいる県立新庄病院の建替早期着工と医療、福祉の充実
- 子育て環境の改善
- 地域産業の活性化
- 教育環境の充実
- 高速道、県道の整備等社会資本整備の促進、安全安心の地域づくり
- 若者の地元定着支援
- 農林水産業の再生
- 雪に強いまちづくり

1995年／新庄市議会副議長  
2001年／県議会建設常任委員長  
2002年／県議会景気雇用対策特別委員長  
2004年／県議会農林水産常任委員長  
2010年／県議会議会運営委員長  
2011年／県議会議会副議長  
2013年／監査委員

—— 会派の役職 ——  
2007年／政調会長  
2014年／総務会長

自由民主党公認

# 坂本貴美雄

受付月日	年	月	日	番号	
------	---	---	---	----	--

山形県  
選挙管理委員会

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	寒河江市 選挙区	候補者氏名	裸 津博士
連絡場所	電話番号 ( ) - - -		

経歴	
山形県議会議員（二期）	[学歴]
建設常任委員会 委員長	県立山形工業高等学校 卒業
厚生環境常任委員会 委員長	東北工業大学 卒業
厚生文化常任委員会 副委員長	[主な経歴]
農林水産常任委員会 副委員長（現在）	（社）寒河江青年会議所 理事長
子ども・若者政策特別委員会 委員長	（社）西村山建設業協会青年部 部長
子ども・若者政策特別委員会 委員長	寒河西村山地区安全運転管理 者協議会寒河江支部 支部長

- ◆ 県政への架け橋  
県政と市政のパイプ役として、徹底した現場主義と行動力をもつて、地域の活性化や社会資本整備の推進に全力で取り組んで参ります。
- ◆ 山形を創り、育む人財の育成  
本県が全国に先駆けて取り組んだ、小中学校の少人数学級編成を活かし、子供たち一人ひとりの個性を尊重しながら、確かな学力を養える教育環境づくりに取り組みます。
- ◆ 活力に満ちた元気山形の構築  
人口減少に歯止めがかかるよう様々な施策を講じ、地域の活性化に努めて参ります。
- ◆ 安全・安心で暮らせるまちづくり  
ゲリラ豪雨や地震など多発している自然災害の早期減災対策を推進して参ります。

うめつ博士  
ひろし  
(53歳)

情熱と行動力!!  
みんなの想いをかたちに・・・

山形県  
選挙管理委員会

受付月日 年 月 日 番号

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	寒河江市選挙区	候補者氏名	小野幸作
連絡場所	電話番号 ( ) -		

## プロフィール

県議会歴／●予算特別委員長、総務常任委員長、建設常任委員長、農林水産常任委員長  
●文教公安常任副委員長、商工労働観光常任副委員長、厚生環境常任副委員長  
●行財政改革・危機管理対策特別委員長、少子・高齢化対策特別委員長、景気・雇用対策特別委員長  
●議会対策委員長、議会運営委員  
資 格／高等学校教員免許 商業科 書道科  
好きなこと／書道  
●日展入選6回、読売書法展読売新聞社賞、県総合書道展県知事賞・特別賞 日本書院展文部大臣賞・大賞・準大賞・特別賞  
●読売書法会理事、日本書作院常任理事、審査員  
●県書道連盟常任理事  
●県総合書道会理事、審査員  
●寒河江市書道会会长  
その 他／県都市計画審議会委員、県信用保証協会理事

# 「歩みを 止めてはなりません」

## 私の信条

お  
の  
こ  
う  
さ  
く  
**小野幸作**

### 「現場主義をつらぬきます」

#### 1. 地域振興の推進

- 地方創生の実現に向けて、地方が主役になつた取り組みを推進することです。地域力の強化を図ることが急務です。
- 中小企業・小規模事業者に対するきめ細かな施策が課題です。
- 「命の産業」農林水産業の「成長産業化」を図ることです。

#### 2. 安全・安心の推進

- 県土強靭化を推進しなければなりません。更なる総合的な交通体系の整備が重要です。
- 女性の活躍、少子化対策、高齢化対策を推進することです。
- 教育は、国の、県の基本。教育再生の断行が必要です。
- 観光の国際化による流入人口増加の推進が急務です。
- 経済のグローバル化による活性化が課題です。

#### 3. 未来指向の推進

受付月日

年 月 日

番 号

山形県  
選挙管理委員会

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	上山市	選挙区	候補者氏名	佐藤 昇
連絡場所		電話番号 ( )	-	

かみのやまを、山形県を守る責任と覚悟！

- ◆これまでの活動◆
- 教、公安責任委員会副議長として、初者の早期離職の問題に接して、学生時代から仕事、社会を知る機会を増やし、農業、産業、商業などでの経験を積み、田舎で起きた豊かな生活の大好さを提案しました。
- 農林水産責任委員会議長として、気象災害に対する新規の野菜、果樹の開発のため、農業振興法を活用した農業の振興に取り組みました。
- 建設責任委員会議長として、葛岡水害の復旧に対する議論で異議を唱え、河川の整備や国道や交差点の改修政策について運行上の弊害が現状を訴えました。早期の対策を図るために県庁の執行部の監視を行なった結果、監査報告書の内容を国へ提出しました。

田代記の川四十一日より始めた東日本大震災からの復旧、復興はまだ道半ばで、観光や農業、産業の大好きな元氣を残していくが、政府が回復や地方創成の力を借りて我々は向けてお前に進むべきではないかと。そのため私は四年間の県議会議員として培った経験で、多くの人の絆をつなぐ深のなかで、皆様のためにしっかりと、身を傾げて活動してまいります。

**佐藤のひみつ**

田代記民主党公認

山形県  
選挙管理委員会

受付月日	年 月 日	番号
------	-------	----

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	長井市	選挙区	候補者氏名	平 弘造
連絡場所		電話番号	( ) -	

## 略歴

昭和22年5月15日生まれ  
 昭和41年 米沢商業高等学校卒業  
 昭和41年 三和銀行入行  
 昭和58年 市議会議員初当選  
 昭和61年 致芳小学校PTA会長  
 平成元年 市議会副議長  
 平成5年 県議会議員初当選  
 平成7年 文教公安常任委員長  
 平成8年 建設常任委員長  
 平成11年 厚生文化常任委員長  
 平成12年 予算特別委員長  
 平成13年 議会運営委員長  
 平成15年 自民党山形県連政調会長  
 平成16年 自民党山形県連総務会長  
 平成17年 自民党山形県連幹事長  
 平成21年 厚生文化常任委員会  
 平成22年 農林水産常任委員会  
 平成23年 県議会議長  
 平成25年 自民党山形県連副会長

## 創造新地域時代へ —経験と情熱をもつて—

### 私の政治信条

- 対話を基本として皆さんのが声を県政に反映させます。
- 個性ある地場産業の育成強化
- やさしさのある教育環境の整備
- ふれあいのある高齢化社会の実現
- 子供たちが健やかに生まれ育つための環境整備の実現
- 若者の住みたくなる活力ある社会の実現
- 循環型社会の構築に向けた取り組み
- 豊かさが実感できる生活環境整備の実現

自由民主党  
**平 弘造**  
たいら こうぞう

山形県  
 選挙管理委員会

受付月日	年 月 日	番号
------	-------	----

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	天童市	選挙区	候補者氏名	矢吹徳修
連絡場所	電話番号 ( )			-

## 教育を充実させよう！～教育政策～

- ・英語やネット教育なども含め、多様な教育と学力向上を
- ・地域で子どもを育て、いじめや体罰を根絶したい
- ・天童に大学を誘致したい



## 子供を安心して育てよう！～子育て支援～

- ・山形県独自の奨学金制度をつくるなど、お金のかからない子育てを
- ・保育や学童保育にたずさわる方の待遇を改善したい
- ・三世代同居や子育て世帯への支援を充実させたい

## わくわくする天童にしよう！～観光政策～

- ・舞鶴山・温泉・倉津川周辺などを「花と歴史」の一大観光名所に
- ・人間将棋などの観光イベントをもっと楽しく、もっと多く
- ・モンティオをもっと盛り上げ、県の運動公園を充実させたい



## 農林業を充実させよう！～農業政策～

- ・新規就農支援をもっと充実させ、再生産可能な夢のある農業を
- ・藻を生産してバイオエネルギーを抽出するなど、次世代農業の導入
- ・チップボイラーの導入によって、森林・里山を整備し、河川を安全に
- ・直売所・農業レストランなどを集積した、農業観光施設を誘致したい



## 働く場所を豊かにしよう！～雇用促進～

- ・ベンチャーや先進技術の企業と連携し、誘致したい
- ・新工業地帯の構想を描きたい
- ・中心市街地での買い物支援や、職業人材の育成を

**やる気！元気！矢吹！代案なき批判をしない！アイディアをもって全力投球します！**

## 理想の灯をともして、現実の道を照らして歩く

## 都市を創っていこう！～住環境整備～

- ・都市計画区域を拡げ、ネクスト芳賀の夢を描きたい
- ・ミニ団地や空き家対策で、周辺地域の人口と活力を
- ・道路網をしっかりと結び、河川整備・市の強靭化を進めたい

## 誰もが安心して暮らそう！～福祉政策～

- ・介護士の待遇を改善し、施設と在宅介護の両面の充実を
- ・車いすなどの「福祉産業」が集積するまちへ
- ・障がい者・児への支援を充実し、就労や教育へのサポートを

略歴	
昭和49年	天童市小路生まれ
南部小・一中卒業	平成11年 立正大学大学院修了
平成5年	同 年 修行を経て僧侶となる
平成9年	山形東高校卒業
	平成12年 百日の荒行を満行
	平成19年 天童市議会議員当選
	平成23年 山形県議会議員当選

**矢吹  
えいしゅう  
40歳**

受付月日	年 月 日	番 号
------	-------	-----

山形県  
選挙管理委員会

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	天童市 選挙区	候補者氏名	森谷仙一郎
連絡場所	電話番号 ( ) -		

## 天童の力、さらに強く。

### 天童独自の対策を国に提案「地方創生」



観光拠点の発信をします。  
天童ブランドを県外、  
海外に発信していきます。  
南東北の観光連携を図ります。



農業を守ります。  
持続可能な米対策をつくります。  
フルーツは天童の宝です。  
実効ある担い手支援をします。



子育て支援充実を継続します。  
働くお母さんを応援します。



住みよいまちづくりを  
進めます。  
高齢者が安心できる  
支援・介護設計を図ります。  
モンテディオ山形との  
共生の街づくりをします。



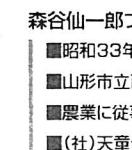
インフラ整備は発展の礎です。  
豪雨災害に備えた河川整備、  
山形県の中心道路への  
ネットワークづくり、  
天童市の環状線となる  
県道整備事業を行います。



農村集落コミュニティを  
守ります。  
公共交通の利用促進を図ります。



子どもは地域の宝です。  
教育環境の充実を図ります。  
特別支援教育の  
更なる充実を図ります。



森谷仙一郎プロフィール  
■昭和33年天童市生れ  
■山形市立商業高等学校卒業  
■農業に従事  
■(社)天童青年会議所副理事長  
■天童市立第二中学校PTA会長  
■山形県立天童高等学校PTA会長  
■日本大学山形高等学校  
天童地区保護者会会長  
■天童商工会議所1号議員  
■天童市議会議員  
(平成15年～20年)  
■山形県議会議員  
①(平成21～23年)  
②(平成24～26年)

仙せん  
もりいち  
らう  
一郎 もりや  
自由民主党公認

受付月日	年 月 日	番 号
------	-------	-----

山形県  
選挙管理委員会

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	尾花沢市・北本山郡 選挙区	候補者氏名	加賀正和
連絡場所	電話番号 ( ) -		

## 元気なふるさとづくり めざせ地方創生

**前進全労**

**かが正和**  
まさかず

克雪対策の充実と流雪溝整備や水の確保に、みんなの身になつて全力を注ぎます。

人口減少社会でも持続可能な地域システムを提言。安心して住める地域を創ります。

「東北中央自動車道」福島県までの開通と、国道347号通年通行後のインフラネットワークを地域力に結びつけます。

広い視野での「山形県」「尾花沢市」「大石田町」「宮城県」の連携を強化。地域の自治活動や、民間活動を強力にサポート。

命を守るために基幹医療施設の充実に取り組みます。

子ども・子育ての環境を整備します。地域の魅力を活かした教育環境づくりと、これから地域を担う人材を育成します。

農業再生とともに、地域産業の支援を強力に推進します。

特産品「スイカ」「そば」などのブランド力強化と、「銀山温泉」ブランドを活かした観光振興をバックアップ。尾花沢市・大石田町の文化と特色を活かした県土づくり。

受付月日	年 月 日	番 号
------	-------	-----

山形県  
選挙管理委員会

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	東村山郡	選挙区	候補者氏名	鈴木 たかし
連絡場所	電話番号 ( )			-

## 子供や孫に明るい未来を!



元気で活力があり、  
安心・安全に生活できる  
地域づくりを実現します

- ◎若者が働く場所を増やすため、やまがたの“ものづくり”産業の振興と、地場産業の育成・活性化を実現します。
- ◎農業の6次産業化\*と、食の安全・地産地消・地産他消を推進します。
- ◎国道458号・112号、県道49号、山形・山辺線などの道路整備や、救急体制の整備をすすめます。
- ◎地域の文化・伝統を守り伝えています。
- ◎家族愛、郷土愛の醸成に力を入れていきます。



35年の民間経験を活かして、  
行政のスリム化と効率化を推進します

- ◎職員の意識改革を行い、行政のスリム化と効率化をはかり、ムダを省きます。
- ◎経費節減と人件費削減などにより、持続可能な健全財政を実現します。



社会の一員として、たくましく「自立」する  
子どもの教育体制を確立します

- ◎小中高一貫した職業観を育て、職業教育を充実させます。
- ◎スポーツを通して、子どもの健全育成をすすめます。
- ◎地域の大人、地域社会とのかかわりを学校教育にもっと取り入れて  
子どもの社会力を育てます。

### プロフィール

- 昭和21年2月18日生
- 県立山形南高等学校第14回卒業
- 岩手大学工学部機械工学科第2学科卒
- 東北精機工業(株)  
(昭和43年～平成14年)  
第一製造部長 退社
- 社団法人日本機械学会会員
- 山辺町議会議員 初当選(平成15年)
- 山辺町議会議員 2期目当選(平成19年)
- 山辺町監査委員(平成15年～平成19年)
- 山形県議会議員初当選(平成20年)
- 山形県議会議員2期目当選  
(平成23年)

### [これまでの役職]

- 建設常任委員会委員長
- 商工労働観光常任委員会委員長
- 県議会広報・広聴委員会委員長

鈴木 たかし

受付月日	年 月 日	番 号
------	-------	-----

山形県  
選挙管理委員会

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	東村山郡	選挙区	候補者氏名	鈴木 康
連絡場所		電話番号 ( )	-	

## 子供や孫に明るい未来を!

山辺・中山の明日にむかって  
ひたむきに、素直な心で

1

元気で活力があり、  
安心・安全に生活できる  
地域づくりを実現します

- ◎若者が働く場所を増やすため、やまがたの“ものづくり”産業の振興と、地場産業の育成・活性化を実現します。
- ◎農業の6次産業化\*と、食の安全・地産地消・地産他消を推進します。
- ◎国道458号・112号、県道49号、山形・山辺線などの道路整備や、救急体制の整備をすすめます。
- ◎地域の文化・伝統を守り伝えていきます。
- ◎家族愛、郷土愛の醸成に力を入れていきます。

2

35年の民間経験を活かして、  
行政のスリム化と効率化を推進します

- ◎職員の意識改革を行い、行政のスリム化と効率化をはかり、ムダを省きます。
- ◎経費節減と人件費削減などにより、持続可能な健全財政を実現します。

3

社会の一員として、たくましく「自立」する  
子どもの教育体制を確立します

- ◎小中高一貫した職業観を育て、職業教育を充実させます。
- ◎スポーツを通して、子どもの健全育成をすすめます。
- ◎地域の大人、地域社会とのかかわりを学校教育にもっと取り入れて  
子どもの社会力を育てます。

### プロフィール

- ・昭和21年2月18日生
- ・県立山形南高等学校第14回卒業
- ・岩手大学工学部機械工学第2学科卒
- ・東北精機工業(株)  
(昭和43年～平成14年)  
第一製造部長 退社
- ・社団法人日本機械学会会員
- ・山辺町議会議員 初当選(平成15年)
- ・山辺町議会議員 2期目当選(平成19年)
- ・山辺町監査委員(平成15年～平成19年)
- ・山形県議会議員初当選(平成20年)
- ・山形県議会議員2期目当選  
(平成23年)

### [これまでの役職]

- ・建設常任委員会委員長
- ・商工労働観光常任委員会委員長
- ・県議会広報・広聴委員会委員長

鈴木  
たかし

受付月日	年 月 日	番 号
------	-------	-----

山形県  
選挙管理委員会

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	西村山郡 選挙区	候補者氏名	鈴木 正法
連絡場所		電話番号 ( )	-

鈴木 まさのり

自由民主党公認

## 西村山に

## 活力と安心を!!

西村山の皆さんのが  
直接反映される  
県政をめざして!

### ◎重点課題

- 一、農林業・商工業の振興と雇用の創出  
・地域経済の活性化を図り  
地元での職場を増やします
- 一、県立河北病院を中心とした医療の充実  
・救急医療と高齢社会に  
対応した医療の充実を図ります
- 一、子育て支援と介護支援の強化
- 一、道路・河川の整備促進と防災対策の強化
- 一、教育の充実と文化・スポーツ活動の振興

### (主な経歴)

平成七年山形県議会議員初当選 現在五期目  
第51代県議会副議長  
自民党山形県連政調会長  
現在第30代山形県議会議長  
早稲田大学政治経済学部卒 63才

受付月日	年 月 日	番 号
------	-------	-----

山形県  
選挙管理委員会

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	西村山郡	選挙区	候補者氏名	阿部 賢一
連絡場所	電話番号 ( ) -			

## 誠心誠意

あつたかい  
ふるさとづくり。

### 一・地域振興

- 中山間・山間地域の雇用創出、産業創出
- 安全、安心な社会資本整備
- 農業振興と農村社会の再生

### 二・教育・福祉

- 婚活推進と子育て充実
- 私学助成制度の支援拡充
- 安心できる老人福祉の展開

### 三・行政

- 県と市町村との連携強化
- 県職員の資質向上と現場主義の浸透
- 県民の声の届くあつたかい県政づくり

あべ  
賢一  
けんいち

受付月日	年	月	日	番号	
------	---	---	---	----	--

山形県  
選挙管理委員会

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	東置賜郡 選挙区	候補者氏名	船山 現人
連絡場所	電話番号 ( ) -		

# あ 船 と あ き と 山

**私が取り組む県政課題と政治姿勢  
「地方からの政治の流れを毎年生かす」**

## 「攻めの県政の展開」

- 子育て世代に対し、徹底した支援体制の強化を図ります。
- 豊かな情操と生きる力を育むための確かな教育体制の充実を図ります
- 起業・新事業展開を促進するための支援制度の拡充を図ります
- 農業の産地間競争に打ち勝つため、新品种の活用を促進し、新ビジネスモデルの実践・展開に向けた支援の充実を図ります
- 企業の進出先として選ばれる地域とするため、中央とのアクセスを改善し、インフラの整備を図ります
- 道路、交通安全施設の整備を促進し、通勤・通学環境の改善・充実を図ります
- 医療体制の充実を図り、予防医療中心の健康新生活を推進します
- 人々の生甲斐を尊重した福祉体制の充実を図ります

### 船山あきとの経歴

◆特技：合氣道、卓球	1954年 川西町吉田に生まれる
◆◆座右の銘：行住坐臥一切の時勢これ最善の道場なり	川西町立吉島小、中学校卒業
◆◆生活信条：感謝・誠・忍耐・努力・奮闘	山形県立米沢興譲館高校卒業
◆趣味：将棋、カラオケ	明治学院大学経済学部卒業
以後22年間家業の農業経営にあたる	以後22年間家業の農業経営にあたる
1999年 県議会議員初当選(現在四期目)	山形県農協青年組織協議会委員長(1991)
全国農協青年組織協議会副委員長(1992)	全国農協青年組織協議会副委員長(1992)
川西町立第二中学校PTA会長 等歴任	川西町立第二中学校PTA会長 等歴任

受付月日	年 月 日	番号
------	-------	----

山形県  
選挙管理委員会

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	東置賜郡	選挙区	候補者氏名	鳥津良平
連絡場所	電話番号 ( ) -			

かけがえのない  
ふるさと  
**故郷だから**



## 主な経歴

- ・1954年高畠町に生まれる
- ・一橋商業高等学校卒業
- <現東海大山形高等学校>
- ・(社)高畠青年会議所理事長
- ・高畠第一中学校 P T A 会長
- ・高畠町議会議員 2期
- ・山形県議会議員 1期
- 文教・公安常任委員長
- 総務常任委員長

## ④災害に負けない県土の強化と基盤整備

- ・地域産業の育成強化と県産品の利用拡大による県内企業の振興、および新たな雇用の創出
- ・小規模事業者に対するきめ細やかな支援
- ・建設・土木に携わる人材育成
- ・道路・河川整備予算の拡充
- ・治水・土砂災害対策の推進

## ③地域の特性を活かした産業の振興と雇用拡大

- ・地域産業の育成強化と県産品の利用拡大による県内企業の振興、および新たな雇用の創出
- ・米価下落にかかる対策
- ・6次産業化の推進による農業の経営安定
- ・有害鳥獣被害対策の強化と環境整備

## ②農畜産業の経営安定化対策

## ①元気で健康に暮らせる安心・安全な社会の実現

- ・地域医療・介護への支援強化
- ・保育の充実による子どもを産み育てやすい環境づくり
- ・再生可能エネルギーの導入促進と省エネルギーの推進
- ・私は、皆さまとの対話を大切にし「かけがえのない郷土のために」更なる努力をしてまいります。

## 私の主な施策

**しまつ良平**  
自由民主党  
りょうへい

山形県  
選挙管理委員会

受付月日	年 月 日	番号	
------	-------	----	--

# 山形県議会議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	東田川郡 選挙区	候補者氏名	田澤伸一
連絡場所	電話番号 ( ) -		

**たざわ伸一**  
しんいち  
自由民主党公認

## ○ 政治姿勢

県議会の役割は、県民の生活にかかわる予算や条例を審議するとともに、県行政が法令や議会の議決に反していいなかチェックすることです。その過程で、44人の議員が県民の多様な意見を公平公正な立場で議論し、議会としての意志を決定します。

私は、県民の皆さんとの県政に対する要望の実現に向け、「政策提言」「県庁改革」「議会改革」に銳意取組んで参ります。

## ○ 人口減少下の産業政策

- 本県の経済構造は、一次産品を県外に販売し加工品を購入する富が県外に流出する仕組みになっています。例えば、学校では地元職人が地元材で作った机を使ったり、燃料は灯油から地元薪に変えたり、可能な分野から地域資源を活用し、経済が地域内で循環する仕組みを作る。また、外部から利益を得る企業を育成・誘致し雇用を確保し、若者定着やリーダー養成等外部人材の移入を図る。

- コメの国内消費量は、毎年8万㌧ずつ減っています。主食用米は需要に合わせ減産も考え、飼料用米や他作物、例えば漢方生薬等の生産にも力を入れる。また、地元資本や農家を中心の6次産業を育成し地域の所得向上を図る。農業と他分野の仕事（林業・観光等々）を組合せた「半農半X」的雇用を創出する。
- 地元企業の新規計画に対し企業誘致以上の支援策を構築し地域の競争力や雇用の増強を図る。
- 地元企業の競争力向上のため県の公共調達方式を市場の競争環境に合わせ改革する。
- 福祉従事者の待遇改善と雇用の安定に努める。
- 国内外の観光客が来訪するよう山形色を出した観光インフラを整備する。
- 公私立校を問わず教育に力を入れる。

**○ 安心して暮らせる県土づくり**

- 生活に密着した公共事業を促進する（「ゲリラ豪雨・土砂崩れ・克雪対策」「通学路への歩道や交通安全施設の設置」など）。
- 福祉・医療の連携と効率化で福祉・医療の質の向上を図る。
- 物流や交流の基盤となるインフラの速やかな整備を図る（高速道路・地域高規格道路・酒田港）。

略歴 狩川中・酒田東高・早大法卒。現在四期。

山形県  
選挙管理委員会

受付月日	年 月 日	番号
------	-------	----